

平成 20 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況

平成 20 年 2 月 14 日

上場会社名 ユナイテッド・テクノロジー・ホールディングス株式会社

上場取引所 ジャスダック

コード番号 2146

URL <http://www.ut-h.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 兼 CEO (氏名) 若山 陽一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役

(氏名) 島田 恭介

TEL (03)5447-1711

(百万円未満切捨て)

1. 平成 20 年 3 月期第 3 四半期の連結業績 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 12 月 31 日)

(1) 連結経営成績

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
20 年 3 月期第 3 四半期	41,093 -	3,703 -	3,587 -	1,414 -

	1 株当たり四半期 純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
20 年 3 月期第 3 四半期	6,738 47	6,601 57

(注) 当社は平成 19 年 4 月 2 日、日本エイム株式会社と株式会社エイペックスが経営統合し両社を完全子会社とする共同持株会社として設立されました。四半期財務・業績の概況は当連結会計年度より作成しておりますので、前年同月実績および対前年同期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20 年 3 月期第 3 四半期	39,473	14,730	31.6 -	59,303 13

(注) 四半期財務・業績の概況は当連結会計年度より作成しておりますので、前年同期実績は記載しておりません。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20 年 3 月期第 3 四半期	1,592	180	3,509	6,896

(注) 四半期財務・業績の概況は当連結会計年度より作成しておりますので、前年同期実績は記載しておりません。

2. 平成 20 年 3 月期の連結業績予想(平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日) 【参考】

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	48,000	-	4,000	-	4,000	-	1,800	-	8,553	02

(注) 当社は当連結会計年度が第 1 期となりますので、対前年増減率は記載しておりません。

3. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う 有
特定子会社の異動)

[新規 1 社(社名 ミクロ技研株式会社 除外 - 社)

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

(注) 四半期財務・業績の概況は当連結会計年度より作成しておりますので、「最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無」は記載しておりません。

[(注) 詳細は、4 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、今後のさまざまな要因により実際の業績が予想値と異なる可能性があります。

2. 通期の業績予想につきましては、概ね予想通りに推移しており、現時点においては、平成 19 年 11 月 12 日発表の「平成 20 年 3 月期 通期連結業績予想、ならびに期末配当予想の修正に関するお知らせ」より予想を変更しておりません。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第 3 四半期におけるわが国経済は、引き続き企業業績はおおむね堅調に推移しておりますが、原油及び原材料の高騰や為替の急激な変動、更には米国サブプライムローン問題に端を発する世界的な株式市場の低迷などが、拡大基調をたどった企業収益や民間設備投資にも今後徐々に影響を与えると予測され、先行きに対する不安感が増し、個人消費は力強さを欠いております。

このような事業環境の中で、当社グループは上期より引き続き、既存顧客に対する受注拡大や新規顧客への積極的な営業活動の展開を行うとともに、抜本的なコストダウン活動や高付加価値サービス及び商品へのシフトを図り、収益性の改善を行ってまいりました。

アウトソーシング事業におきましては、労働市場の逼迫や顧客ニーズを踏まえて、増員による拡大路線から、徹底したコスト削減や高付加価値業務へのシフト、出来高請負ラインのレベルアップを中心とした価値充実路線へと転換してまいりました。

製造装置事業におきましては、中古装置販売事業において、第 2 四半期に引き続き急激な円高により主力の海外売上高の収益が悪化するというマイナス要因はあったものの、装置製造・販売事業では、平成 19 年 6 月より連結子会社となったミクロ技研株式会社の堅調さが、業績の拡大に大きく貢献しました。

設計開発事業*におきましては、引き続き旺盛な顧客ニーズの中、当社グループ内でのジョブローテーション等を利用した人員の確保を行うと同時に、海外グループ会社との連携を図りながら、受託サービスの強化を行ってまいりました。

*当社グループにおいて、設計開発事業は重要なセグメントの一つとして位置づけておりますが、事業の種類別セグメント情報上は、アウトソーシング事業の一事業として取り扱っております。

その結果、第 3 四半期連結会計期間の売上高は 41,093 百万円、営業利益は 3,703 百万円、経常利益は 3,587 百万円となりました。また、第 3 四半期純利益は、1,414 百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第 3 四半期末における総資産は 39,473 百万円、負債は 24,742 百万円、純資産は 14,730 百万円(自己資本比率 31.6%)となりました。

資産の主なものとして、受取手形及び売掛金 12,397 百万円、たな卸資産 4,882 百万円などであり、また、負債では支払手形及び買掛金 8,092 百万円、短期借入金 10,450 百万円などであり、純資産では、利益剰余金 2,590 百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、概ね予想通りに推移しており、現時点においては、平成 19 年 11 月 12 日発表の「平成 20 年 3 月期 通期連結業績予想、ならびに期末配当予想の修正に関するお知らせ」より予想を変更しておりません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

当社完全子会社である日本エイム株式会社は、平成 19 年 6 月 25 日にミクロ技研株式会社と業務・資本提携契約を締結し、ミクロ技研株式会社は当社連結子会社となりました。

1. ミクロ技研株式会社の概要

(1) 商号：ミクロ技研株式会社

(2) 代表者：代表取締役 小保 與一

(3) 主な事業の内容：半導体・FPD(フラット・パネル・ディスプレイ)の製造装置その他検査・加工装置の製造・販売

2. 株式の取得

(1) 取得株式数：222,000 株

(2) 取得価額：1 株あたり 5,415 円

* 上記株式取得のほかにミクロ技研株式会社の株主より日本エイム株式会社に対し、議決権行使の同意書 61,000 株分を差し入れております。この同意によりミクロ技研株式会社における日本エイム株式会社の議決権保有割合は 51.08%となりました。

当社グループの業績への影響

ミクロ技研株式会社の業績は当第 1 四半期より、連結子会社として当社グループの業績に反映されております。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

法人税等の処理は、法定実効税率をベースとした簡便な方法によっております。また、その他影響額の僅少なものにつき、一部簡便な手続きを用いております。

5 .(要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当四半期末 〔平成 20 年 3 月期 第 3 四半期末〕
	金 額
(資産の部)	
流動資産	
現金及び預金	6,896,695
受取手形及び売掛金	12,397,409
たな卸資産	4,882,172
短期貸付金	192,829
繰延税金資産	342,323
その他	2,021,873
貸倒引当金	83,557
流動資産合計	26,649,747
固定資産	
有形固定資産	2,475,690
無形固定資産	
のれん	5,125,602
その他	391,039
無形固定資産合計	5,516,642
投資その他の資産	
投資有価証券	2,141,557
繰延税金資産	122,448
その他	2,538,614
投資その他の資産合計	4,802,621
固定資産合計	12,794,953
繰延資産	28,686
資産合計	39,473,387
(負債の部)	
流動負債	
支払手形及び買掛金	8,092,210
短期借入金	10,450,000
未払費用	1,747,985
前受金	1,696,795
引当金	155,150
未払法人税等	887,127
未払消費税等	431,196
その他	695,657
流動負債合計	24,156,122
固定負債	
引当金	267,252
負ののれん	154,989
その他	164,046
固定負債合計	586,288
負債合計	24,742,411

(単位：千円)

	当四半期末
	〔平成 20 年 3 月期 第 3 四半期末〕
	金額
(純資産の部)	
株主資本	
資本金	2,024,101
資本剰余金	8,399,974
利益剰余金	2,590,112
自己株式	447,734
株主資本合計	12,566,455
評価・換算差額等	
その他有価証券評価差額金	74,966
為替換算調整勘定	11,026
評価・換算差額等合計	85,992
少数株主持分	2,250,513
純資産合計	14,730,976
負債、純資産合計	39,473,387

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	当四半期
	〔平成 20 年 3 月期 第 3 四半期〕
	金 額
売上高	41,093,413
売上原価	33,887,515
売上総利益	7,205,898
販売費及び一般管理費	3,502,255
営業利益	3,703,642
営業外収益	153,719
営業外費用	269,998
経常利益	3,587,363
特別利益	12,644
特別損失	25,475
税金等調整前四半期純利益	3,574,531
税金費用	1,527,074
少数株主利益	632,662
四半期純利益	1,414,795

(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当四半期 〔平成 20 年 3 月期〕 第 3 四半期
区 分	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	3,574,531
減価償却費	194,097
のれん償却額	200,294
負ののれん償却額	6,038
株式交付費償却額	8,342
創立費償却額	1,200
上場関連費用	7,835
貸倒引当金の増加額又は減少額()	3,983
賞与引当金の増加額又は減少額()	8,250
役員退職慰労引当金の増加額又は減少額()	26,882
受取利息及び受取配当金	14,972
支払利息	80,332
関係会社株式売却益	12,644
為替差損	21,348
持分法による投資利益	81,380
固定資産除却損	1,101
本社移転費用	24,021
売上債権の増加額()又は減少額	500,588
たな卸資産の増加額()又は減少額	2,281,655
前払費用の増加額()又は減少額	57,019
仕入債務の増加額又は減少額()	1,201,163
未払費用の増加額又は減少額()	137,782
前受金の増加額又は減少額()	1,371,647
長期預け金の増加額()又は減少額	383,314
預り金の増加額又は減少額()	87,836
未払消費税等の増加額又は減少額()	29,565
その他	879,122
小 計	4,056,627
利息及び配当金の受取額	27,168
利息の支払額	90,332
法人税等の支払額	2,392,525
創立費の支払による支出	8,000
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,592,938

(単位：千円)

	当四半期 〔平成 20 年 3 月期〕 第 3 四半期
区 分	金 額
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	99,636
無形固定資産の取得による支出	21,317
投資有価証券取得による支出	1,355,121
投資有価証券売却による収入	159,548
子会社株式の取得による支出	19,500
連結の範囲の変更に伴う子会社株式の取得に係る収入	1,255,130
関係会社株式売却による支出	53,400
貸付けによる支出	336,693
貸付金の回収による収入	206,449
差入保証金の純増加額()又は純減少額	39,735
その他	17,389
投資活動によるキャッシュ・フロー	180,087
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増加額又は純減少額()	3,871,000
株式の発行による収入	47,156
上場関連費用の支出	7,835
株式移転に伴う株式交付費の支出	29,181
株式移転完全子会社の旧株主に対する配当金の支払額	296,445
新規連結子会社の旧株主に対する配当金の支払額	74,358
長期未払金の返済による支出	1,107
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,509,229
現金及び現金同等物に係る換算差額	23,330
現金及び現金同等物の増加額又は減少額()	4,945,410
現金及び現金同等物の期首残高	1,969,493
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	18,208
現金及び現金同等物の期末残高	6,896,695